



2021年10月28日

各 位

会社名 株式会社ダスキン  
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 山村 輝治  
 (コード番号：4665 東証第一部)  
 問合せ先 執行役員 経営企画部長 岡田 実  
 電話 06-6821-5071

### 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年10月28日開催の取締役会において、2021年8月4日付で開示した2022年3月期第2四半期累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)及び同通期(2021年4月1日～2022年3月31日)の業績予想、並びに配当予想を下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正

##### (1) 修正の内容

##### ① 連結業績予想

イ. 2022年3月期 第2四半期累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	79,000	4,400	5,300	3,500	70円93銭
今回修正予想(B)	80,200	6,300	7,500	5,200	105円33銭
増減額(B-A)	1,200	1,900	2,200	1,700	-
増減率(%)	1.5	43.2	41.5	48.6	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	74,060	2,837	3,962	1,393	28円24銭

ロ. 2022年3月期 通期(2021年4月1日～2022年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	159,200	7,000	8,900	5,700	115円51銭
今回修正予想(B)	160,500	8,400	10,500	7,200	145円83銭
増減額(B-A)	1,300	1,400	1,600	1,500	-
増減率(%)	0.8	20.0	18.0	26.3	-
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	153,770	4,651	6,633	2,821	57円19銭

##### ② 個別業績予想数値の修正

イ. 2022年3月期 第2四半期累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	63,600	3,200	5,700	4,200	85円12銭
今回修正予想(B)	64,900	4,900	7,600	5,700	115円45銭
増減額(B-A)	1,300	1,700	1,900	1,500	-
増減率(%)	2.0	53.1	33.3	35.7	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	58,999	2,093	4,739	2,462	49円91銭

ロ. 2022年3月期 通期(2021年4月1日～2022年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	128,500	4,500	7,700	5,300	107円41銭
今回修正予想(B)	130,500	5,800	9,300	6,900	139円76銭
増減額(B-A)	2,000	1,300	1,600	1,600	-
増減率(%)	1.6	28.9	20.8	30.2	-
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	123,004	2,442	6,015	2,565	51円99銭

## (2) 修正の理由

### ① 第2四半期累計期間

当社は、想定以上のテイクアウト需要の高まり等による第1四半期のミスタードーナツの業績上振れを主に、2021年8月4日付で売上、利益とも上方修正いたしました。その時点では、新型コロナウイルス感染症拡大(以下「コロナ」という。)の状況予測が困難であったため、第2四半期以降の売上動向については期初計画を不変としておりました。その後当社は、訪販グループにおいては、抗菌、抗ウイルス性能を有するマット等の拡販や検温設備、飛沫対策パネル、消毒剤、衛生マット等の設置及び会場内の巡回衛生サービス等の「イベント衛生サービス」への注力、フードグループの中心であるミスタードーナツにおいては、最高水準の素材と技術を持つブランドとの共同開発“misdo meets”の販売等に注力してまいりました。

第1四半期好調に推移したミスタードーナツは、第2四半期に入っても好調を維持し、期初計画を大きく上回る状況となりました。訪販グループは主力のクリーンサービス事業において、未だ予想数値から下振れしてはいるものの、連結の第2四半期累計期間の業績は、予想を大きく上回る見込みとなったことから、売上高、各段階利益予想を修正するものであります。

### ② 通期

下半期は、概ね現在の状況が続くものと予想しておりますが、コロナ前の売上水準への回復を目指すと共に、訪販グループにおいては「衛生環境を整えるダスキン」の一層の定着を図るために、上半期に使用予定であった経費の一部を削減した上で、販売促進費用として下半期に使用する計画としております。またフードグループにおいては、引き続き好調なミスタードーナツにおいて「misdoネットオーダー」の認知度向上等、お客様の更なる利便性向上に取り組むこととしております。それら及び本日開示いたしました連結子会社蜂屋乳業株式会社売却の影響を織り込みますと、下半期の売上高は現在の予想から僅かに上振れ、利益につきましては各段階で下振れとなる見込みであります。

その結果、通期の業績につきましては、売上高、各段階の利益とも上振れする見通しとなったため、予想を修正するものであります。

## 2. 配当予想の修正

当社は、持続的な成長と企業価値向上のための投資や様々なリスクに備えるための財務健全性とのバランスを考慮した上で、業績に応じた利益配分を行うことを利益還元の基本方針としており、配当につきましては、連結配当性向50%を目途に毎期の配当額を決定することとし、且つ安定的な現金配当を継続することとしております。

今回、上記1のとおり2022年3月期通期の「親会社株主に帰属する当期純利益」予想を修正したことに伴い、配当の基本方針に沿って同期の1株当たりの配当予想も修正するものであります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年8月4日公表)	-	30円00銭	-	28円00銭	58円00銭
今回修正予想	-	30円00銭	-	43円00銭	73円00銭
前期実績 (2021年3月期)	-	20円00銭	-	20円00銭	40円00銭

(注) 上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、コロナ終息状況等、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

以上

本件に関する報道機関からのご照会は、以下へお願い申し上げます。

株式会社ダスキン 広報部 電話 06-6821-5006